

# 言葉と元気になる活字のビタミン ORANGE 新聞

FROM 小山薫堂（責任監修）率いるオレンジ・アンド・パートナーズのゆかいな社員たち

第18号 2010.8.21

## 史上最年少のインタビューに挑戦！

最近、心の闇を引き起こす暗い事件を耳にするたびに心が痛みます。周囲がもう少し手を差し伸べていたら助かったかもしれない…そんな事件も少なくありません。

そこで、今、悩みを抱えている方や周囲に悩みを抱えた人がいるという方へ、この新聞を通して手を差し伸べることはできないだろうかと考えました。そして、ある人へのインタビューを思いついたのです。

その人とは…現在、生後6カ月の颯太くん。われらが薫堂さんの元秘書で、出産のため昨年退職したばんこの子供です。

薫堂さんをはじめオレンジスタッフも待ちわびていた待望の赤ちゃん。みんなの期待を一身に背負った颯太くんは、キラキラと希望に満ちあふれてこの世に生まれてきました。

そんな彼の言葉を借りながら、誰もが生まれたときに感じていたことを思い出し、心の闇を明るく照らすことができればいいなと思います。

### こんにちは、そうたです

それでは、本当に颯太くんにインタビューを試みたいと思います。

みかん 今はどうな気分ですか？

颯太 …。（少しとろんとした目でこちらを見つめる）

みかん 今日は初めてオレンジに遊びに来て、みんなに笑顔を見せたので「もうおねむです」と言っているようです。では、オレンジとバナナどちらが好きですか？

颯太 …。（わずかに手を動かす）

みかん オレンジを触りました！さすが元秘書の子（笑）。みなさんに伝えたいことはありますか？

颯太 …。（かすかにほほ笑む）

みかん ちょっと無理があるようですね。では、ここからはママにインタビューをしたいと思います。生命が誕生するというのはどういうことでしたか？

ばんこ 不思議なこと。10カ月で人間ができあがるなんて信じられませんが、自分の中で生命がはぐくまれているという感動がありました。いつの間にか親になっていた感じですが、颯太はきっと私たちを選



誕生時の颯太くん



▶オレンジ新聞の執筆者でもあったばんここと息子の颯太くん

んでくれて、家族の絆を深める使命を持って生まれてきたのだと思います。

みかん 颯太くんは、生まれた瞬間、うれしそうでしたか？

ばんこ 泣いていたけれど、とにかくうれしかったのだと思います。窮屈だった—というのが本音かもしれません。

みかん これからどんなことがしたいのだと思いますか？

ばんこ 早く焼肉が食べたいと思っているかも（笑）。パパのように家族や友達を大切にできる穏やかな人になってくれると信じています。

みかん 人生の先輩方に何か一言あるとしたら？

ばんこ 「自分は誰にも愛されていない」なんて言う人もいますが、ミルクやおむつの世話などで時間を

費やしたり、成長を祈ってくれたからこそ今の自分があることを忘れないで、ということですね。

誰もが颯太と同じように誰かに愛されて、希望を持って生まれてきたということを思っしてほしいです。

みかん どうもありがとうございました。

### みんな愛されています

舞台「おくりびと」で薫堂さんが書いたせりふにもこんな言葉がありました。

「子供の数だけ愛があるってことだね」

何かに悩んで行き詰まったとき、もう一度生まれたときのことを思い出してみてください。そして、今度は自分が誰かを愛せるように。

皆さまに愛を込めて。（みかん）



先日、担当しているブログで紹介したのですが、皆さんは「ひよ子」⇨写真⇨を頭から食べますか？お尻から食べますか？私は目を合わせないようにお尻から食べますが、薫堂さんは「頭から食べてあげるのが、優しさというものです」と言います。



「勝手にORANGE」  
www.orange-p.co.jp/orange2008

「頭から食べる派」が7割と圧倒的多数でした。理由は「食べやすいから」という単純な回答が多かったのですが、中には「キスをしてから」なんていう珍回答も。例外で「ひと思いに一口で」という答えも数人いらっしゃいました。

ひよ子さん、いつもごちそうさまです。

### 勝手に調査隊

オレンジ社内で行ったすてきな出来事を紹介したいと思います。

オレンジでは月2回「ORANGE Salon」というコミュニケーションの時間を設けています。毎回、お茶会形式で「亭主」を決めて、自分のお勧めのおやつを食べてもらいながらお話をします。テーマは「写真ジャンケン」や「宝物ジャンケン」など。各自が持ち寄ったこれぞという写真や宝物を一人ずつ紹介



していき、トーナメント制で戦います⇨写真。写真ジャンケンには、副社長が今見ると恥ずかしい高校時代の写真などで優勝！宝物ジャンケンでは、薫堂さんが映画「おくりびと」を書くきっかけとなった本木雅弘さんの所属事務所元社長の小口健二さん（故人）からいただいた、思いの詰まった手紙が優勝しました。

### 編集後記

今回編集長を務めさせていただきましたみかんです。普段は秋田地経理の仕事をしています。自分が編集長になったら、全国の皆さまにお手紙を本せるということだと思っ

込んでくださる方を想像しながら思いを込めて書きました。「勝手に調査隊」ではやりたかった「みんなで作る記事」にも挑戦ができうれしかったです。どうもありがとうございました。

(株) オレンジ・アンド・パートナーズ編集部

お便り・ご感想もお待ちしております。

ご連絡先

ex@orange-p.co.jp

Webサイト

www.orange-p.co.jp

次回は9月18日(土)に掲載します